

第110回朝霞の森運営委員会 議事録

2024年9月11日(水) 18時00分～20時10分

市役所 501会議室

出席 委員:大野、田谷、関戸、兼本、松永、峰岸、立園

市:宇野、菊池、石田、

提案者・傍聴:中村朋矢、村中仁美

【報告】

・利用状況等の報告

前回のふり返しに関して、以前に市窓口で示された朝霞の森占有使用の条件が、利用団体によって差があった事例について、再度指摘、状況確認の要請があった。

●朝霞の森利用者中村朋矢さん(個人・トライアル自転車乗り)から「自転車遊びのための環境整備への協力依頼」との提案を受ける。

提案内容:自転車遊びがもっと楽しくなるためのコースなどの設置の許可、移動式アイテムの保管許可

これに対し

- ・プレーパークでもダートコースを作りたいという高校生がいる。一緒にできることがありそう。
 - ・以前ランバイク大会が実施されたことがある。
 - ・既設の公園での実施はハードルが高い。朝霞の森でも常設は難しい。テスト大会のようなものから始めては。
 - ・デモンストレーションを、例えば朝霞の森運営会議の日などに行っては。
- などの感想、意見が出された。

【議題】

① 大型イベント等の開催基準などの検討について

前回委員会以降も、委員会とは別に任意の小グループでの話し合いが行われたが、その内容について委員会で報告することはしない。今後、イベントについての基準を明確にするためにも、朝霞の森をどう使っていくのかに立ち返っての話し合いは継続していく。

② 上期朝霞の森運営会議の開催について

- ・都市建設部長、出席。
- ・大型イベントの開催基準について、運営会議が最終決定の場となる。今回は運営委員会で話し合われたことの報告、また市民のニーズを問うこととする。次回運営会議までに、小グループでの意見も取り入れ、二役で骨子案を作る。土日二日間連続でのイベント開催は避けること

のみ合意を得る。

・市民の参加を増やすため、プレーパーク開催時、また SNS でも呼びかける。当日朝霞の森に来た人が入りやすい会場設営をする。

③ 朝霞の森秋まつり実行委員会報告

④ その他

峯岸委員より、欠席が続いたがオンラインで参加できる体制があれば参加できた、整備を希望するとの意見。

次回運営委員会 10 月 12 日(土) 9:30～ 朝霞の森

以上

【継続課題】

- ・朝霞の森の理想的使われ方
- ・委員会流会対策